

にここ

令和4年度事業者向け 児童発達支援評価表

チェック項目		はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	60%	20%	20%	・日によって不足・不適切な状況の時がある
	2 職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	・正社員の数が少ない
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	80%	20%	0%	・車椅子やバギーの利用者もいるが段差もなくスロープがあり移動もしやすい。 ・入口スペースが狭く車椅子バギーの置き場に工夫が必要。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	0%	・車椅子（屋外で使用した）を室内で使用したり乗降する際に持ち込む事が多いので使用後はすぐに除菌をしている。 ・排泄ケア後のパーテーションの除菌はその都度実施している。
業務改善	5 業務改善を進めるためにPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	80%	20%	0%	・共有しきれないことがある ・日々の確認（情報共有）で積み重ねている ・振り返りは不十分
	6 保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	60%	20%	20%	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	60%	20%	20%	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	40%	60%	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	・コロナ禍でリモートでの参加を主としている。
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%	・保護者の要望に対しても誠意をもって対応する努力をしている
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	40%	20%	40%	・アセスメントツールは使用していない ・標準化されたものがあるかわからない

チェック項目		はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
適切な支援の提供	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	60%	20%	20%	・発達に応じ即した、具体的な支援内容が設定されている。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	・支援計画の項目ごとに記録をし支援にいかしている
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	60%	20%	20%	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	・工夫しているが計画的にはすすめられていない点もある
	16 子どもの状況に応じて、個別計画と集団行動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	60%	20%	20%	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	・パートさんにも15分前に出社してもらい必ず打合せをして確認している ・利用者の担当・引継ぎ事務等連絡がとれている
	18 支援開始後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	
関係機関	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	80%	0%	20%	・児童発達支援管理責任者だけでなく看護師にも参画してもらっている
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	80%	0%	20%	・電話での対応、学校メール、児童引継ぎ時の確認・情報交換を常に行っている
	23 (医療的ケアの必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	60%	20%	20%	
	24 (医療的ケアの必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか	60%	0%	40%	

チェック項目		はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	
や 保 護 者 と の 連 携	25	学校に入学・卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供等しているか	60%	20%	20%	・不十分な点はある
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	80%	0%	20%	・不十分な点はある
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	60%	20%	20%	
	28	移行支援として、小学校や特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	80%	0%	20%	・進学をする際情報を求められたときは保護者の意向のもと情報提供をするようにしています。
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	40%	20%	40%	・コロナ禍で制限はあると思います。
	30	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	・共有しているノートもあり子供の様子・状況を伝え合い共通理解ももっている
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	20%	20%	60%	・プログラムは作成していないが、日常のコミュニケーションの中で行っている
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	40%	20%	40%	・日々丁寧に実施されている
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	60%	0%	40%	
	34	定期的に、保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	80%	0%	20%	・常に相談を受け入れる体制を整え、目安箱を設置して、ご意見お悩みを聞き相談返答している。 ・保護者会はコロナ禍の為、現在は実施していません。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	20%	40%	40%	・時期が来れば再開できると思います。 ・コロナ禍で個別の対応になっています。
	36	子どもの保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80%	0%	20%	
	37	定期的に会報等を発行し、活動内容や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	0%	20%	・定期的に会報を発行し保護者に向けて情報を発信している ・掲示板に日々の活動内容等を発信している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	80%	0%	20%	

チェック項目		はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	
	39	障害のある子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	80%	0%	20%	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	60%	0%	40%	・定期的にフリーマーケット等を行い地域に開かれた運営を図っている
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	80%	0%	20%	・各マニュアルは事業所に掲示をすると共に周知している。 ・利用者の個々の特性が大きく違っているため日々細やかな情報交換ができています
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	80%	0%	20%	・年に2回（4月・9月）訓練を行っている
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	80%	0%	20%	・アセスメントにより確認している
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	80%	0%	20%	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	80%	0%	20%	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	80%	0%	20%	・都度研修会を開催、外部研修に参加をしている
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	60%	20%	20%	